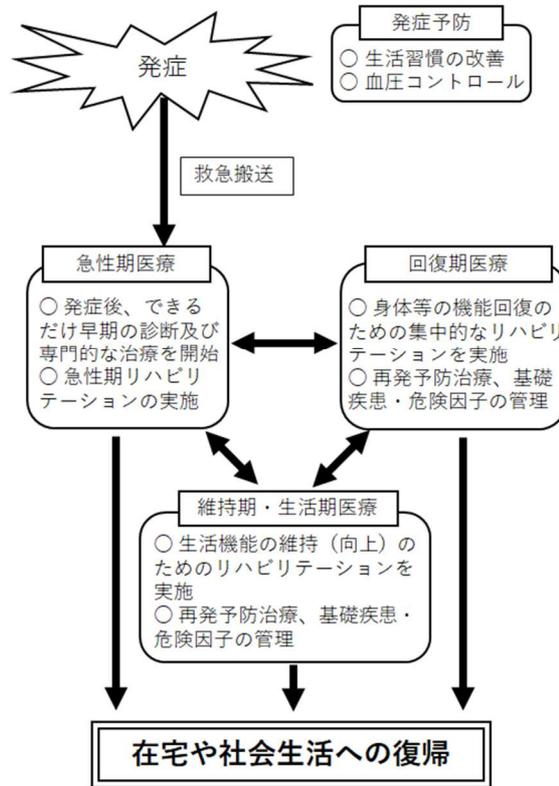


<推進体制>

脳卒中の医療体制イメージ図



数値目標

目標項目等		現状	令和11年度目標
脳梗塞患者に対するt-PA治療の実施件数		102件 (R4)	110件
脳梗塞患者に対する血栓回収療法の実施件数		49件 (R4)	100件
脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施状況		0件 (R3)	3件
在宅等生活の場に復帰した患者の割合		52.4 (H29)	55.2
脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	104.3 (R2)	93.8
	女性	56.4 (R2)	56.4

※ 「食塩摂取量」、「収縮期血圧の平均値」の数値目標は、第6章第1節「健康づくり」に掲載

<巻末データ>現状の把握【脳卒中】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	脳卒中疑い患者に対して主幹動脈閉塞を予測する6項目の観察指標を利用している消防本部数	救急救命体制の整備・充実に関する調査結果	R5							施設	提供データなし
2	脳神経内科医師数・脳神経外科医師数	脳神経内科	R2	5,758	38	29	7	1	1	人	○県全体では、全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域では全国を上回っているが、峡南、富士・東部圏域では全国を下回っている。
		脳神経外科		7,349	59	42	10	-	7	人	
3	脳卒中中の専用病室を有する病院数・病床数	脳卒中中の専用病室を有する病院数	R2	193	0	-	-	-	-	施設	○いずれも本県には該当なし
		脳卒中中の専用病室を有する病院の病床数		0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	施設	
	脳卒中中の専用病室を有する病院の病床数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	1,577	0	-	-	-	-	床	
				1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	床	
脳卒中ケアユニットを有する病院数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	201	0	0	0	0	0	床		
			0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	床		
4	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	6	*	0	3	施設	○全国及び県全体の数値が秘匿されているため比較不可能。
				*	*	1.3	*	0.0	1.7	施設	
5	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	3	*	0	*	施設	○全国及び県全体の数値が秘匿されているため比較不可能。
				*	*	0.6	*	0.0	*	施設	
6	脳卒中中の相談窓口を設置している急性期脳卒中診療が常時可能な医療機関数	日本脳卒中学会から提供 (日本脳卒中学会の年次報告より)	R4	251	1	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている
				0.2	0.1	-	-	-	-	施設	

*…数値が秘匿されているもの

<巻末データ>現状の把握【脳卒中】

*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部			
7	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のそれぞれの人数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	100,964.5	807.2	-	-	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を上回っている。	
				79.4	97.7	-	-	-	-			
	作業療法士の人数(常勤換算数)	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	51,055.7	523	-	-	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を上回っている。	
				40.2	63.3	-	-	-	-			
	言語聴覚士の人数(常勤換算数)	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	17,905.4	137.6	-	-	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を上回っている。	
				14.1	16.6	-	-	-	-			
8	リハビリテーション科医師数	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	2,903	23	-	-	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を上回っている。	
				2.3	2.8	-	-	-	-			
9	脳卒中リハビリテーションが実施可能な医療機関数	脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,063	24	13	11	0	*	施設 (人口10万人対)	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計
					0.8	2.9	2.8	8.2	0.0	*		
	脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅱ)	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	433	15	7	*	3	5	施設 (人口10万人対)	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計	
				0.3	1.8	1.5	*	6.0	2.8			
	脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅲ)	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	308	*	4	*	*	*	施設 (人口10万人対)	○全国及び県全体の数値が秘匿されているため比較不可能。	
				0.2	*	0.9	*	*	*			
10	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数	(独)労働者健康安全機構 の養成研修HP	R4	12,087	78	-	-	-	-	人 (人口10万人対)	○全国並みとなっている	
				9.60	9.55	-	-	-	-			
11	脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数	日本看護協会	R4	792	4	-	-	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を下回っている	
				0.6	0.5	-	-	-	-			
12	歯周病専門医が在籍する医療機関数	日本歯周病学会より提供	R4	973	6	-	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国を下回っている	
				0.8	0.7	-	-	-	-			

<巻末データ>現状の把握【脳卒中】

*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
13	喫煙率	男性	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R1	28.8	29.2	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。
		女性	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R1	8.8	7.6	-	-	-	-	%	
14	特定健康診査の実施率		特定健康診査の実施状況 (厚生労働省)	R2	53.1	57.3	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
15	特定保健指導の実施率		特定健康診査・特定保健指 導に関するデータ	R2	23.0	24.7	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
16	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率		患者調査 (厚生労働省)	R2	215.3	200.8	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
17	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率		患者調査 (厚生労働省)	R2	67.7	60.1	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
18	脳血管疾患により救急搬送された患者数		患者調査 (厚生労働省)	H29	219.5	2.6	2.1	0	0	0	人 (人口10万人対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域は全国を上回っている。
					0.2	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0		
19	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	14,451	90	61	16	0	13	件 (人口10万人対)	○全国を下回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計 ○峡南、富士・東部圏域は県全体を下 回っているが、中北、峡東圏域は県全 体を上回っている。
					11.4	11.0	13.2	12.0	0.0	7.4		
20	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	13,470	42	42	*	0	*	件 (人口10万人対)	○全国を下回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計
					10.6	5.1	9.1	*	0.0	*		
21	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	2,141	52	40	*	0	12	件 (人口10万人対)	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計
					1.7	6.3	8.7	*	0.0	6.8		
22	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,614	21	21	0	0	*	件 (人口10万人対)	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計
					1.3	2.6	4.5	0.0	0.0	*		
23	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	891,753	6,954	3,923	2,270	104	657	件 (人口10万人対)	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計 ○峡南、富士・東部圏域は県全体を下 回っているが、中北、峡東圏域では県 全体を上回っている。
					704.1	846.9	850.0	1699.5	209.4	372.6		

<巻末データ>現状の把握【脳卒中】

*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
24	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	23,425	0	0	0	0	0	件 (人口10万人対)	○いずれも本県には該当なし ※秘匿されたデータ以外を集計
					18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
25	脳卒中患者に対する療養・就労両立支援の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	2.7	0	-	-	-	-	件	○いずれも本県には該当なし
26	脳卒中患者における介護連携指導の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	2,954	*	-	-	-	-	件 (人口10万人対)	○秘匿されているため比較不可能。
					2.3	*	-	-	-	-		
27	脳卒中による入院と同月に摂食機能療法を実施された患者数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	185,832	488	-	-	-	-	件 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
					146.7	59.4	-	-	-	-		
28	脳血管疾患の年齢調整死亡率	男性	人口動態特殊報告 (厚生労働省)	R2	93.8	104.3	-	-	-	-	%	○男性は全国を上回っている。 ○女性は全国並みとなっている。
		女性		R2	56.4	56.4	-	-	-	-		
29	救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間		救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	42.8	46.9	-	-	-	-	分	○全国を上回っている。
30	退院患者平均在院日数		患者調査 (厚生労働省)	R2	79.2	81	41.3	195.1	41.9	23.6	日	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、峡南、富士東部圏域は全国を下回っているが、峡東圏域は全国を上回っている。
31	在宅等生活の場に復帰した患者の割合		患者調査 (厚生労働省)	H29	55.2	52.4	50.6	51.1	100	56.8	%	○県全体では全国を下回っている ○中北、峡東圏域は全国を下回っているが、峡南、富士東部圏域は全国を上回っている。